

原文

公孫氏と帯方郡の関係について、誤解するおそれのある表現である。

に中華帝国の朝鮮四郡[㊦]が置かれた。しかし後漢末には、帝国の支配がゆるみ、朝鮮の4郡は楽浪^{らくろう}と帯方^{たいほう}の2郡に整理され、遼東半島では、公孫^{こうそん}氏の一族が自立した。この公孫氏が3世紀半ばに魏^{ゑい}に滅ぼされ^(→p.79)ると、高句麗^{こうくり}が朝鮮半島北部に勢力をのぼし、313年には楽浪郡を滅ぼして自立した。

いっぽう朝鮮半島の南部では、

修正文

に中華帝国の朝鮮四郡[㊦]が置かれた。しかし楽浪^{らくろう}郡をのぞいて、漢帝国の支配はゆるみ、後漢末には、遼東半島^{りょうとう}で自立した公孫^{こうそん}氏が楽浪郡一帯を手中におさめて、その南部に帯方^{たいほう}郡を分置した。公孫氏は3世紀半ばに魏^{ゑい}に滅ぼされたが、やがて楽浪郡は朝鮮半島北部の高句麗^{こうくり}によって^(→p.79)滅ぼされた。帯方郡は半島南部の韓^{かん}族によって滅ぼされた。

朝鮮半島の南部では、